

せいわにし 学校だより

令和8年2月4日(水)

伊賀市立成和西小学校 No. 34

伊賀市大内624番地

<http://www.iga.ed.jp/seiwanishi-e/>

さくら集会 ~2年生・6年生学習発表~

1月28日(水)、さくら集会で2年生と6年生が学習発表をしました。

はじめに2年生は、「自分やみんなのことを知る」というテーマで、自分の好きなことや得意なこと、苦手なことを伝え合ったことを発表しました。自分のことを伝え、友だちのことを知ることで、より安心してすごせるようになり、優しい声かけが増えました。もっと自分のことも話して、友だちのことも、もっと知りたいと思うようになりました。

また、自分が生まれたときのことや自分の名前の由来について調べたことを発表しました。だれもが家族に愛されて大切にされていることや、自分の名前には家族の思いや願いがこめられていることがわかりました。

そして、話し合うことで相手の気持ちがわかり、相手の気持ちを考えて行動し、優しくできるようになりました。これからも、ずっと助け合える仲間でありたいと思うようになりました。心が温かくなる、とてもすばらしい発表でした。

6年生は、「安心して自分らしくいられるクラス」「仲間を信頼して何でも話せるクラス」をめざして取り組んできたことを発表しました。クラスミーティングで自分の思いを伝えること、友だちの思いを知ることを続けてきました。自分の思いを話したとき、だれもが真剣に聞いて言葉を返してくれました。安心して信頼できる仲間になってきました。

ヒューリアみえの松村さんからは、「無意識の差別」について学びました。気づかないうちに決めつけた見方をし、友だちやまわりの人を傷つけてしまっているかもしれないことや、身のまわりには、自分が気づいていない差別や人権問題があることを知りました。そして、自分の中にある思いこみや決めつけ、偏見に気づき、見た目や性別、生まれたところや住んでいる場所で人を差別していないか、自分に指を向けて考えていくことが差別をなくす行動であることに気づきました。6年間の学びの集大成といえる、たいへんすばらしい発表でした。



5年生社会科「林業の仕事」の学習

1月27日(火)、津市美杉町から「いけやま林業」の池山 広喜さんに来ていただき、5年生が林業の仕事の聞き取りと木工体験をしました。はじめに池山さんが林業の仕事をした理由や自分の夢や目標に向けて挑戦することの大切さなど、キャリアに関わることを聞きました。また、林業は木の伐採だけでなく、木を伐ることで他の木を成長させ、自然災害を防ぐなど、自然環境を守る仕事でもあることを聞きました。

最後に池山さんに教えてもらい、トチの木を材料としたペンダントを作りました。



【池山さんのお話】

・最初は違う仕事をしていましたが、家が林業をしていたこともあり、どんな仕事かやってみよう! 自分の目で確かめよう! と思った。始めた頃は家族やまわりの人に反対されたが、続けるうちに応援してくれるようになった。

・やってみたら、とてもかっこいい、技術を身に付けて、もっとうまくなりたい、とても大切な仕事と思うようになった。

・林業の仕事が続けるうちに、この仕事をなくしてはいけない、次の世代につなげていきたいと思った。

・雨の日は滑って危険なので山で仕事ができない。そこで、廃材を使って木工アートを始めた。

・木工アートを始めることで、ますます林業に興味をもつようになった。

現在は、木工アーティストもしている。



・山のこと、林業のことを何でも教えてくれる親方との出会いが自分を変えた。

(どんどん木を伐らせてくれた。難しい作業も挑戦させてくれた。失敗を許してくれた。)

・興味があることには失敗を恐れなくて、どんどんチャレンジしてほしい。好きなこと、得意なことを見つけてほしい。



～ 第2回学校運営協議会開催～

1月26日(月)に第2回学校運営協議会を開催しました。委員の皆様、学校マニフェスト(学力向上、人権教育・キャリア教育の推進、地域に開かれた学校づくり、働き方改革)に基づく、2学期末の児童・保護者アンケートの結果について説明しました。また、委員の皆様からは、次のようなご意見をいただきました。

- ・「家で学校のことについて、よく話をしている。」「授業参観や懇談会へ参加している。」の項目の評価が高いのは、この学校の素晴らしいところである。これからも「開かれた学校づくり」に取り組んでほしい。
- ・児童数が減っている。ふるさとに戻ってくる人が増えるよう魅力ある地域づくりに取り組んでいる。地域のことを知って、自分の故郷が好きになるような地域の良さを伝える活動を今後も進めてほしい。

貴重なご意見をいただきまして、ありがとうございました。ぜひ今後活かしていきたいと考えます。

引き続き、ご支援ご協力の程、よろしくお願ひいたします。